

ピカセ導入で重量ロスを削減

あるお客様のトマト実測データより、
重量ロス導入効果についてまとめました。

野菜選別システム『ピカセ』動画（Youtube）



動画 1 :
売上UP!野菜選別システム「ピカセ」音声ありver2.0
<https://youtu.be/tFrXjnGsi-o?si=JeTxgqWqecyoE6r5>



動画 2 :
技術編：野菜選別システム「ピカセ」測定方式説明
<https://youtu.be/E9iZawZpNyc?si=HCtjOZoyRCsyCytK>

現状の重量ロスについて



1袋あたりの目標値が、**200g**に対して、
重量ロスの平均値が、**208g** ※1

約8g 余分の**重量ロス**が発生！！

この重量ロスを年間に換算すると・・・。

【生産量10,000袋/週として計算した場合】

重量換算：**4,160kg**／年

金額換算：**約1,456万円**／年 (ハピトマ価格：700円/袋)

なんと、**20,800袋相当**の**重量ロス**が発生！！

実測データ例

目標：200g

実測：211g (うち袋重量2g) = 209g → 約9gオーバー
平均値を **208g/袋** と仮定。※1

ピカセ導入後の重量ロス削減について

ロスが半減!!

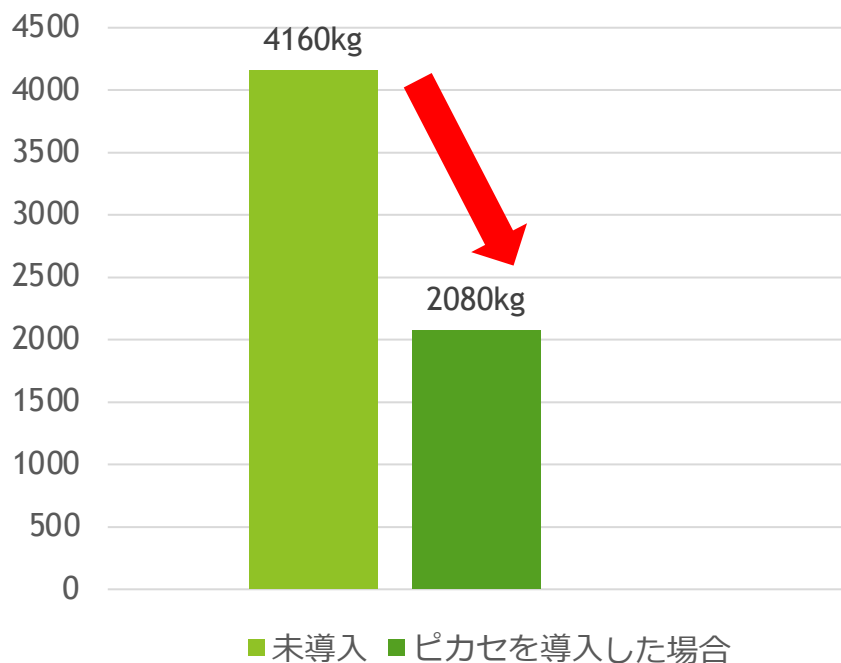
- ・ 平均 8 gの誤差から 4 gへ修正し、重量ロスを抑制した場合。

重量ロス : 4,160kg → **2,080kg**

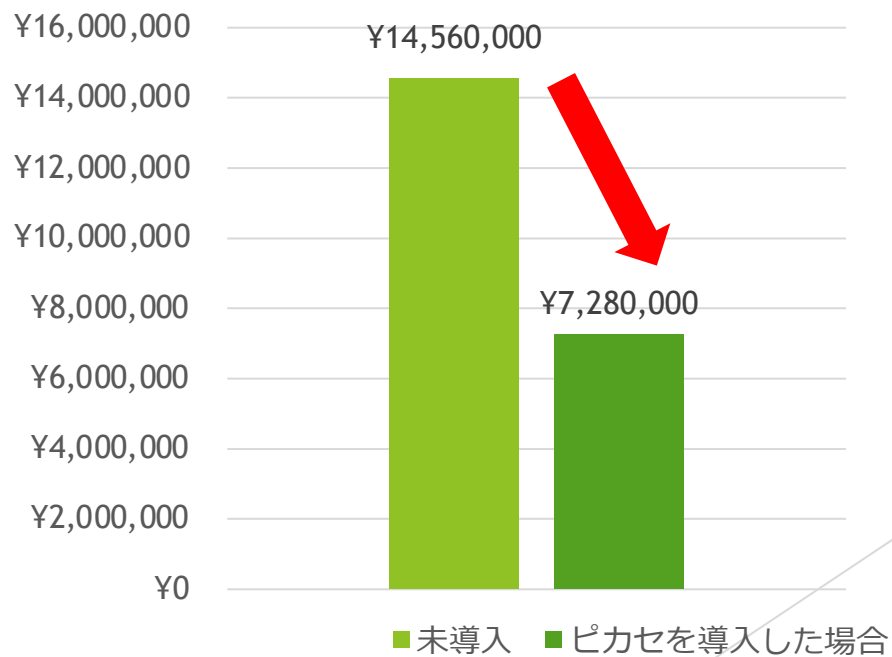
金額ロス : 1,456万円 → **728万円**

* 生産量10,000袋/週として計算

年間重量ロスの比較



年間金額ロスの比較



* あるお客様の実測データをもとにシミュレーション

ピカセ導入効果シミュレーション

* 300kg（約2,000個）のトマトを600gずつ袋分けした場合

	導入前		導入後	
・ 平均作業時間	152分	→	83分	約54%減
・ 平均重量	660g	→	610g	約8%減
・ 袋詰め数	455袋	→	492袋	約8%増
・ 人件費※ ₂	169,000円	→	92,000円	約46%減
・ 売上※ ₃	6,600,000円	→	7,126,000円	616,000円増!!

人件費の計算について※₂

【導入前】

作業時間 $20t \div 300kg \times 152分 \div 60 \div 169時間$
人件費（仮）時給1,000円/時×169時間 = **16万9千円**

【導入後】

作業時間 $20t \div 300kg \times 83分 \div 60 \div 92時間$
人件費（仮）時給1,000円/時×92時間 = **9万2千円**

16万9千円－9万2千円 = **7万7千円**

* 年間生産量を20tと仮定

売上の計算について※₃

【導入前】

売上げ（仮）価格220円/袋×455袋×(20t÷300kg) = 660万円

【導入後】

売上げ（仮）価格220円/袋×492袋×(20t÷300kg) = 721万6千円

721万6千円－660万円 = **61万6千円**

* 年間生産量を20tと仮定

* 弊社測定データ

ピカセ導入のメリット

様々なロスの削減

- 1、作業時間の削減 大幅な作業時間の削減
- 2、重量ロスの削減 実測データによりに半減が可能
- 3、金額ロスの削減 実測データによりに半減が可能
- 4、食品ロスの削減 重量ロスの削減は食品ロスの削減にも繋がります



トマト 約1万袋分^{※4}を無駄にすることなく
販売可能に！！

※4

(重量ロス分) $2,080\text{kg} \div (\text{内容量}) 200\text{g} = 10,400\text{袋}$